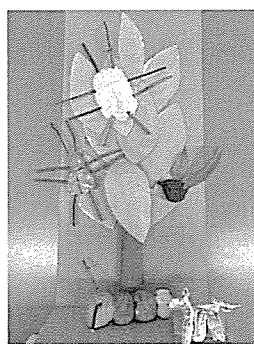
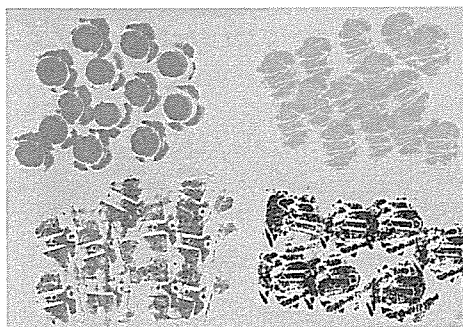
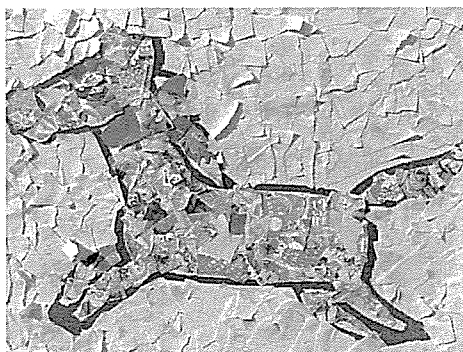
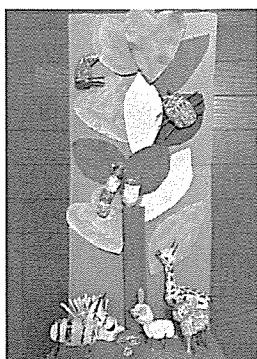


令和8年度

学校要覧



福井県立福井南特別支援学校

〒918-8034 福井市南居町82

電話(0776)36-7631 FAX(0776)36-7147

校 訓

「明るい子 強い子 働く子」

校章について



中央の「南」の文字は校名を表し、文字を包む外輪の一重は本校の一致団結を表す。さらにその外輪の歯車状の輪はヨの型を5つ連ねたもので「養護」と読むとともに、着実な歩みを歯車に例えたものである。三方の華状は、「明るい子、強い子、働く子」を象徴している。

目 次

沿革	1
教育目標	3
研究テーマ	3
教育課程	4
週時程表の例	5
児童生徒の状況	
1 在籍児童生徒数	5
2 出身地別児童生徒数	6
3 通学状況	6
4 進路状況	6
年間行事計画	7
学校運営組織、職員構成	8
教室等配置図	9
寄宿舎舎室配置図	10
校舎等配置図	10
案内図	
校歌	

—表紙の作品 中学部生徒—

治 革

昭和48年度

48. 1. 4 教育庁指導課に福井南養護学校(仮称)開設準備室が設置される。
48. 10. 3 福井県立学校設置条例の一部を改正する条例公布
福井県立学校設置条例 第47号(福井県立学校設置条例第11号の一部改正)により次のとおり設置される。
名 称 福井県立福井南養護学校
設 置 福井市南居町
設 置 部 小学部 中学部
初代校長 吉田賢善氏

昭和49年度

49. 4. 7 第1回 入学式挙行
(小学部44名、中学部17名)
49. 10. 6 新校舎へ移転完了
49. 10. 23 精神薄弱教育全国大会を開催。
49. 11. 9 開校式を挙行(知事以下来賓200名)
創立記念碑除幕式も併せて行う。
校章・校歌を制定し披露する。

昭和50年度

50. 10. 30 北信越養護学校教育研究大会開催
51. 3. 26 高等部設置決まる。

昭和51年度

52. 3. 高等部実習棟完成

昭和52年度

52. 11. 8 県教委指定特殊教育研究発表会開催

昭和53年度

53. 8. 10 創立5周年記念の一環として遊歩道・観察池・講堂緞帳完成
53. 11. 12 創立5周年記念式典挙行(450人参列)

昭和54年度

54. 4. 1 第2代 川端健夫校長
養護学校教育の義務化実施
在宅訪問教育を開始。

昭和55年度

55. 11. 14 第2回福井県養護学校教育研究会開催
～15
56. 3. 31 高等部を福井県立嶺北養護学校に移管

昭和56年度

56. 5. 20 登り窯『城山窯』初窯火入れ

昭和57年度

57. 4. 1 第3代 佐々木一雄校長

昭和58年度

58. 8. 29 創立10周年記念事業の一環として路面画を完成
58. 10. 22 創立10周年記念事業の一環としてアスレチック設置工事完成
58. 11. 4 ブロンズ製『少年像』建立
58. 11. 6 創立10周年記念式典挙行 記念植樹

昭和59年度

59. 10. 30 第6回福井県養護学校教育研究会開催

昭和60年度

60. 4. 1 第4代 加藤毅校長

平成元年度

- 元. 4. 1 第5代 菅谷俊一校長
- 元. 11. 1 県教委行政組織規則及び県立学校管理運営に関する規則の一部改正により高等部設置決定。

平成2年度

2. 4. 1 高等部生徒24名が入学
3. 3. 20 高等部校舎新築落成

平成3年度

3. 4. 1 第6代 松原信之校長
3. 5. 18 高等部設置及び校舎落成記念式典挙行

平成4年度

5. 3. 10 再設置高等部の最初の卒業生(21名)

平成5年度

5. 9. 1 スクールバス運行開始

平成6年度

6. 4. 1 第7代 岩端幸雄校長

平成7年度

7. 5. 1 スクールバスの路線延長

平成9年度

9. 4. 1 第8代 前田俊彦校長
9. 10. 2 第19回福井県養護学校教育研究会開催

平成10年度

10. 4. 1 高等部清水分教室が福井県立清水養護学校に設置される。

平成11年度

12. 3. 23 校舎リフレッシュ工事了

平成12年度

12. 4. 1 第9代 田地哲夫校長

12. 11. 16 ～17	第30回北信越地区知的障害養護学校教育研究協議会福井大会開催	平成26年度 26. 4. 1	文部科学省委託「インクルーシブ教育システム構築モデル事業」の指定を受ける。
平成13年度 14. 1. 31	寮リフレッシュ第2期工事完了	26. 4. 8	文部科学省委託「キャリア教育・就労支援等の充実事業」指定。
平成14年度 14. 11. 30	体育館リフレッシュ工事完了	平成27年度 27. 12. 25	就学奨励費のICT機器購入費を活用し、高等部1年にタブレット導入。
平成15年度 15. 4. 1 15. 10. 18	第10代 青木礼三校長 創立30周年記念式 (来賓75名 保護者35名参加)	平成28年度 28. 4. 1	第16代 片岡雅彦校長
平成16年度 16. 4. 1 16. 10. 16. 10. 1	新スクールバス運行 作業棟リフレッシュ工事完了 第26回福井県養護学校教育研究大会開催	平成29年度 29. 4. ～	指導内容表作成
平成17年度 17. 4. 1	第11代 赤澤孝校長	平成30年度 30. 4. 1 30. 10. 13	第17代 米澤礼子校長 福井しあわせ元気大会出場 (全国障害者スポーツ大会)
平成18年度 18. 12. 6	江守奨学会教育奨励賞受賞(団体の部・支援部)	平成31年度・令和 元年度 2. 3. 1	新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の為 修了式まで休校措置
平成19年度 19. 4. 1	第12代 石田雅一校長	令和2年度 2. 4. 1	新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の為 5月末まで休校措置
平成20年度 20. 4. 1	第13代 吉田房子校長	3. 1～3月	GIGAスクール整備(小中)
平成21年度 21. 4. ～	文部科学省研究指定「自閉症に対応した教育課程の編成についての実践研究」(2年間)	令和3年度 3. 8. 4	第42回福井県特別支援学校教育研究大会開催 (オンラインで実施)
平成22年度 23. 3.	文部科学省研究指定「自閉症に対応した教育課程の編成についての実践研究」報告	令和4年度 4. 4. 1 4. 5. 24	第18代 齋藤正純校長 江守奨学会教育奨励賞受賞 (団体の部・小学部)
平成23年度 23. 4. 1	第14代 上嶋博子校長	令和6年度 6. 4. 1 6. 7. 12 6. 10. 11	第19代 常廣和美校長 交流・中学部教棟建設工事完了 創立50周年記念式典
平成24年度 24. 8. 31	城山窯を撤去	令和8年度 8. 4. 1	第20代 源甲斐恵美校長
平成25年度 25. 4. 1 25. 4. 1 25. 10. 1 25. 10. 1 ～12	第15代 兼井則和校長 福井南特別支援学校へ名称変更 第35回福井県特別支援学校教育研究大会開催 創立40周年記念展示		

教 育 目 標

1 教育目標

- ・豊かな心とじょうぶな体を持ち、自立と社会参加に必要な知識と技能、態度を身に付けた生活力のある児童生徒を育成する。

2 教育方針

- ・児童生徒一人一人の教育的ニーズを踏まえ、主体的な学びの実現に向け、ライフステージに応じた学習指導・支援を系統的に進める。
- ・地域とのつながりを深める体験学習、交流及び共同学習、キャリア教育を推進し、「働く」力を高めるための支援の充実に努める。
- ・特別支援教育のセンター的役割を果たし、地域の園・学校や、福祉・医療・労働等の関係機関との連携を深めることを通して児童生徒を支援する。
- ・児童生徒が安全・安心に過ごせる学校を目指し、健康・安全・人権に関する教育活動を推進し、児童生徒が自ら安全・安心に過ごす力を高める。

3 小学部教育目標

- (1) 生活リズムを整えて健康な体を作り、安定した気持ちで活動に取り組む。
- (2) 日常生活に必要なとされる基礎的・基本的知識や技能(食事・排せつ・着脱・挨拶など)を身に付ける。
- (3) 身近な友達や教師とのかかわりを通して、コミュニケーションの力を身に付ける。
- (4) 自分の身の回りのことに興味・関心を持って、自ら活動に取り組む。

4 中学部教育目標

- (1) 心や体の調和がとれた成長を目指し、安定した気持ちで活動に取り組む。
- (2) 自立的な生活に向けて必要とされる基礎的・基本的な知識および技能を身に付ける。

- (3) 友達や教師とのかかわりを通して、日常生活に必要なコミュニケーションの力を身に付ける。
- (4) 活動に見通しを持って、自分なりに最後までやり遂げる力を身に付ける。

5 高等部教育目標

- (1) 自分の適性を知り、健康に自分らしく生きる力を付ける。
- (2) 自立と社会参加に必要なとされる基本的知識・技能・態度を身に付け、日常生活の中で実践できる。
- (3) 友達や教師、地域社会の人たちとのかかわりを深め、自立と社会参加に必要なコミュニケーションの力を身に付ける。
- (4) 活動に主体的に取り組み、キャリアプランニング能力を高める。

6 訪問部教育目標

- (1) 健康な体を作り、心身共に安定した生活を送る。
- (2) 周りの様子や変化を感じ取ったり、体を動かしたりする。
- (3) 人や物へのかかわりを広げ、コミュニケーションの力を高める。
- (4) いろいろな体験を通して活動の楽しさを知り、興味・関心を広げる。

7 寄宿舎教育目標

- (1) 健康や安全に気を配り、安定した気持ちで生活する。
- (2) 日常生活を通して基本的生活習慣や生活技能を身に付ける。
- (3) 友達とよりよい人間関係を作り、共に助け合って生活する。
- (4) 一人一人が充実した余暇を過ごす。

研 究 テ ー マ

「児童生徒一人一人が自分の力を発揮し、主体的、対話的に取り組む姿を目指して
～対話的、協働的な学びをはぐくむ教育活動の工夫 一年次～」

教 育 課 程

教科等年間授業時間数（訪問教育は週時数）

小・中 学部

学 部		小 学 部										学 部		中 学 部													
課 程		月課程					星課程					課 程		海課程			空課程			花課程							
教科・領域	学年	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	教科・領域	学年	1	2	3	1	2	3	1	2	3			
各教科	生 活	各教科等を合わせた指導の中で行う												各教科	国 語	70	70	70	70	70	70	35	35	35			
	国 語	35	35	70	105	105	105	※1					社 会		各教科等を合わせた指導の中で行う												
	社 会	／													数 学	70	70	70	70	70	70	35	35	35			
	算 数	35	35	70	105	105	105	※1					理 科		各教科等を合わせた指導の中で行う												
	理 科	／													音 楽	70	70	70	70	70	70	70	70	70			
	音 楽	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70		美 術	70	70	70	70	70	35	35	35				
	図 画 工 作	35	35	35	70	70	70	35	35	35	70	70	70		保 健 体 育	140	140	140	105	105	105	105	105	105			
	体 育	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70		職 業 ・ 家 庭	各教科等を合わせた指導の中で行う											
職 業 ・ 家 庭	／												外 国 語	／													
合わせた指導	各教科等を合わせた指導	280	280	245	245	245	245	280	280	245	245	245	245	各教科等を合わせた指導	175	175	175	175	175	175	245	245	245				
	日常生活の指導	140	175	210	／	／	／	140	175	210	／	／	／	日常生活の指導	70	70	70	70	70	70	35	35	35				
	遊びの指導	70	70	70	140	140	140	70	70	70	140	140	140	生活単元学習	175	175	175	140	140	140	70	70	70				
	生活単元学習													作 業 学 習													
特別の教科 道徳		35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	特別の教科 道徳	35	35	35	35	35	35	35	35	35				
外 国 語 活 動		／												総合的な学習の時間		35	35	35	35	35	35	35	35	35			
総合的な学習の時間		／												領域 特別活動		教育活動全体を通して指導する											
領域	特 別 活 動													領域	特 別 活 動	35	35	35	35	35	35	※2					
	自 立 活 動	105	105	105	175	175	175	175	175	245	385	385	385		自 立 活 動	70	70	70	140	140	140	315	315	315			
合 計		875	910	980	1015	1015	1015	875	910	980	1015	1015	1015	合 計	1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015			

※1は、各教科等を合わせた指導の中で行う。 ※2は、教育活動全体を通して指導する。

高等部

学 部		高 等 部											
課 程		A課程			B課程			C課程			D課程		
教科・領域	学年	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
各教科	国 語	70	70	70	70	70	70	35	35	35	※1		
	社 会	各教科等を合わせた指導の中で行う											
	数 学	70	70	70	35	35	35	35	35	35	※1		
	理 科	各教科等を合わせた指導の中で行う											
	音 楽	35	35	35	70	70	70	70	70	70	※1		
	美 術	70	70	70	70	70	70	※					
	保 健 体 育	140	140	140	140	140	140	70	70	70	※1		
	職 業	各教科等を合わせた指導の中で行う											
	家 庭	70	70	70	70	70	70	※1					
	外 国 語	／											
各教科等を 合わせた指導	日常生活の指導	70	70	70	70	70	70	210	210	210	175	175	175
	生活単元学習	105	105	105	105	105	105	70	70	70	／		
	作 業 学 習	280	280	280	280	280	280	280	280	280	70	70	70
	特別の教科 道徳	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
	総合的な探究の時間	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
	領 域 特 別 活 動	35	35	35	35	35	35	35	35	35	※2		
	立 自 立 活 動	35	35	35	35	35	35	175	175	175	735	735	735
合 計		1050	1050	1050	1050	1050	1050	1050	1050	1050	1050	1050	1050

訪問教育

学 部		訪問教育（週時数）						
課 程		小学部		中学部		高等部		
教科等	学年	123	456	123		1	2	3
各教科	国 語	／						
	社 会	／						
	数 学	／						
	理 科	／						
	音 楽	／						
	美 術	／						
	保 健 体 育	／						
	職 業	／						
	家 庭	／						
	外国語	／						
合わせた指導		3	／	／	／	／	／	／
特別の教科 道徳		／	／	／	／	／	／	／
総合的な学習の時間		／	／	／	／	／	／	／
領域 特別活動		／	／	／	／	／	／	／
領域 自立活動		3	3	3	3	3	3	3
合 計		6	6	6	6	6	6	6

産業現場等実習中の時数

A課程	
1年	0～60
2年	60～120
3年	120～180
B課程	
1年	0～60
2年	0～60
3年	60～120
C課程	
1年	0～30
2年	0～60
3年	60～120
D課程	
1年	0～30
2年	0～60
3年	60～120

個に応じて

週 時 程 表 の 例

小学部 低学年 2年生（月・星課程）

月	火	水	木	金
8:50	日常生活の指導			
9:15	国語・算数（自立活動）			
9:35	日常生活の指導			
9:45	遊びの指導／道徳			
9:50	図画工作			
10:35	音楽	体育	音楽	体育
10:40	生活単元学習			
11:25	自立活動			
11:30	日常生活の指導			
12:00	給食・昼休み			
12:20	給食・昼休み			
13:25	日常生活の指導			
13:40	遊びの指導			
14:00	日常生活の指導			
14:10	日常生活の指導			

中学部（空課程）

月	火	水	木	金
8:50	日常生活の指導			
9:00	自立活動・保健体育（体づくり）			
9:20	日常生活の指導（朝の会）			
9:30	国語・数学・自立活動			
9:40	国語・数学	国語・数学	自立活動	国語・数学
10:30	生活単元学習	生活単元学習	作業学習	音楽
10:35	道徳	総合的な学習の時間	音楽	美術
10:40	生活単元学習			
11:25	自立活動			
11:30	日常生活の指導			
12:00	給食・昼休み			
12:20	給食・昼休み			
13:00	自立活動・日常生活の指導（片付け、掃除）			
13:30	学級活動	作業学習	作業学習	学級活動
14:00	日常生活の指導	保健体育	日常生活の指導	日常生活の指導
14:10	自立活動	自立活動	自立活動	自立活動
14:50	日常生活の指導			
15:00	日常生活の指導			

高等部（A課程）

	月	火	水	木	金	
8:50	ホームルーム					
9:00						
9:10						
10:00	1	道徳	国語	数学	音楽	LHR
10:05						
10:35	2	保健体育（運動）・日常生活の指導・自立活動				
10:40						
11:30	3	作業学習				数学
12:20	4					国語
13:15	給食・昼休み					
13:25	日常生活の指導（清掃）					
13:30						
14:20	5	美術	生活単元学習	家庭	生活単元学習	保健体育
15:10	6		総合的な探究の時間		総合的な探究の時間	
15:30	日常生活の指導・自立活動					

2 市町村別在籍児童生徒数

出身地	学部	小学部	中学部	高等部	訪問学級	合計
福井市		29	23	40	0	92
鯖江市		16	11	23	0	50
越前市		0	1	1	0	2
越前町		2	2	6	0	10
その他		0	0	0	0	0
合計		47	37	70	0	154

3 通学状況

通学方法	学部	小学部							中学部				高等部				訪問	総計
	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計		
通学	スクールバス	2	1	3	2	1	3	12	5	2	9	16	18	9	9	36	0	64
	単独	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	0	3
	付添い	6	8	1	9	5	5	34	9	4	4	17	2	0	8	10	0	61
	市町村通学バス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄宿舎		0	0	0	0	0	1	1	1	1	2	4	4	6	11	21	0	26
施設（通学生に含む）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問学級	在宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		8	9	4	11	6	9	47	15	7	15	37	25	16	29	70	0	154

4 進路状況

学部	進路先	令和5年度卒業	令和6年度卒業	令和7年度卒業
中学部	高等部	12	4	13
	福祉事業所			
	その他			
	合計	13	4	13
高等部	企業	2	1	2
	通所事業所	25	24	23
	入所事業所			
	その他	2	1	1
合計		27	26	26

年間行事計画

	全体行事	各学部	寄宿舎	P T A
4月	入学式 新任式 始業式 身体計測 各種検診 部活オリエンテーション 全体研究説明会 傷病時緊急時対応訓練	新入生歓迎会（高） 交通安全教室 万歩ハイク（中）	保護者懇談 緊急時（火災）対応説明 ひまわり会総会 入舎祝 担任と指導員との連絡会	PTA会長・副会長会議
5月	保護者懇談週間 授業公開日（小・中） 学部研究会① 防災研修（学部ごと） 学校見学会（小・中） 不審者対応事前研修 体育発表会（小低・小高）	遠足（小高） 職場見学（高1） 進路希望調査（高1） 産業現場等における実習（高2・3）	緊急時（地震）対応説明	PTA総会（紙面） 県知P連役員総会 推進委員会①運営委員会① 学校関係者評価委員会① （紙面） 第1回制服等リサイクル
6月	体育発表会（中・高） 授業公開日（高） 学校見学会（高） 避難訓練 みなみっ子の集い① 教育実習（小）	交流学习（小高） 事業所見学（中3） 進路相談会（高1・2）	寄宿舎参観期間 寄宿舎見学期間 はっぴいタイム ステップアップタイム 緊急時（不審者）対応説明 小4～高3体験入舎期間 （～7月） 保護者懇談（～7月）	同窓会・OB親の会役員会① 北知P連役員会①
7月	児童生徒不審者対応訓練 学期末大掃除 資源回収 終業式 学部研究会② 全体研修会 外部専門家活用事業 教職員対象不審者対応訓練 特教研全体会 防災研修 福祉サービス研修会・PTA保護者学習会	交流学习（小低）（高） 進路説明会（高1） 進路・就労支援相談会（高3） アビリンピック福井大会（高） スマホ・ケータイ安全教室（高）	はっぴいタイム 緊急時（土砂災害）対応説明	北知P連総会・講演会 特支P連役員総会 推進委員会② OBボウリング大会
8月	特教研分科会 学校面談 卒業生現況調査	生活・進路説明会（小3・6） 進路希望調査（小3・6） 進路説明会（中）		全知P連全国研究協議大会 保護者学習会
9月	始業式 身体計測 リハイク（～12月） 教育実習（中） 介護等体験（小） 学部研究会③	進路希望調査（中3） 中学部作品展（中） 修学旅行（高3） 宿泊学習（高2）・遠足（高1）	ステップアップタイム ひの祭祭り 花火大会 火災避難訓練	推進委員会②運営委員会② PTA新聞発行
10月	保護者懇談週間 授業公開・学習発表会 高等部見学会（高） 歯科検診（小中高） 避難訓練 教育実習（小） 介護等体験（中） 人権研修	遠足（小低） 進路相談会（中3） 産業現場等における実習（高）	はっぴいタイム 地震避難訓練 小4～中寄宿舎体験入舎期間 （～11月）	第2回制服等リサイクル 同窓会・OB親の会役員会② 親子の日
11月	歯みがき指導月間 外部専門家活用事業 学部研究会④ 教育実習（高）	進路希望調査（高1・2） マラソン記録会（高） 宿泊学習（小高、中1・2）	不審者対応訓練 高体験入舎期間	推進委員会③ 運営委員会③ 次年度役員選考委員会 同窓会・OB親の会（総会・懇親会、気軽な座談会）
12月	みなみっ子の集い② 学校評価アンケート 避難訓練 資源回収 学部研究会⑤ 終業式	交流学习（小高）（高） 進路説明会（高1） 卒業生と語る会（高） アビリンピック全国大会（高） 交流スポーツ大会（バドミントン）	保護者懇談 はっぴいタイム クリスマスパーティー 職員研修	
1月	始業式 身体計測 給食週間 学部研究会⑥ 外部専門家活用事業	観劇（小） 小中移行支援連絡会（小中） 進路希望調査（中1・高） 移行支援連絡会（高3）	土砂災害避難訓練	OB親の会役員会③ 北知P連役員会②
2月	保護者懇談週間・授業公開日 高等部入学者選考 入学生移行支援連絡会（入学前） 指定物品採寸 介護等体験（高） 学校保健委員会	中高移行支援連絡会（中高） 進路相談会（中1） 生徒会執行部選挙（高） 交流スポーツ大会（バスケットボール） 合同委員会（高）	寄宿舎入舎調整会議 はっぴいタイム ステップアップタイム ひのムービー 地震避難訓練（予告なし）	運営委員会④（紙面） 学校関係者評価委員会② 県知P連・特支P連役員会
3月	卒業証書授与式 入学準備説明会 全体研究報告会 修了式・離任式 卒業式前大掃除 資源回収	卒業生を送る会（高） 就労支援相談会（高2）	保護者懇談 入舎説明会 担任と指導員との連絡会 事例報告会	PTA新聞発行 同窓会OB・親の会入会式 二十歳を祝う会 令和8年度会計監査

*（小）（中）（高）は小学部・中学部・高等部、（小低）（小高）は小学部低学年・小学部高学年、を表している。

学校運営組織



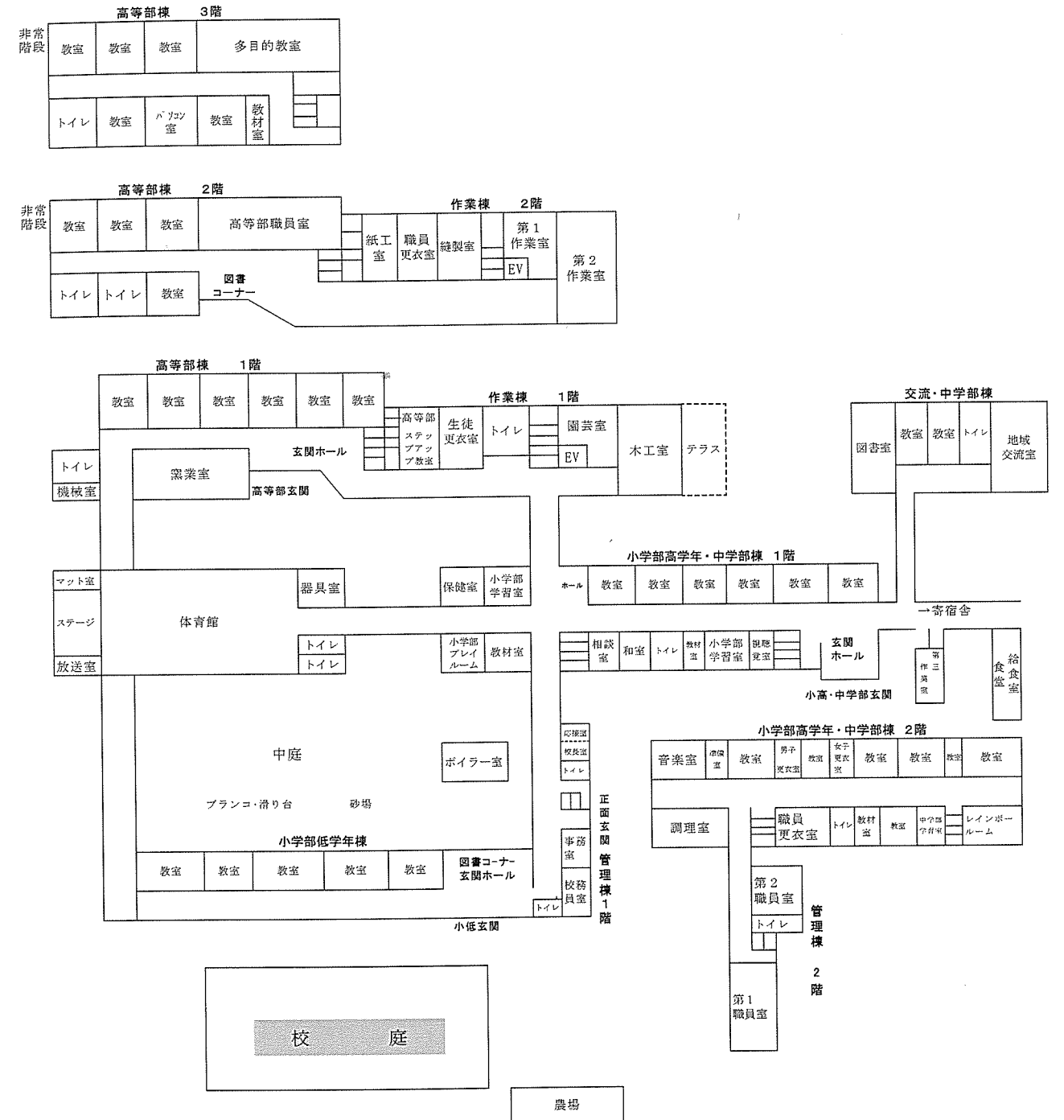
職員構成

(令和8年4月1日現在)

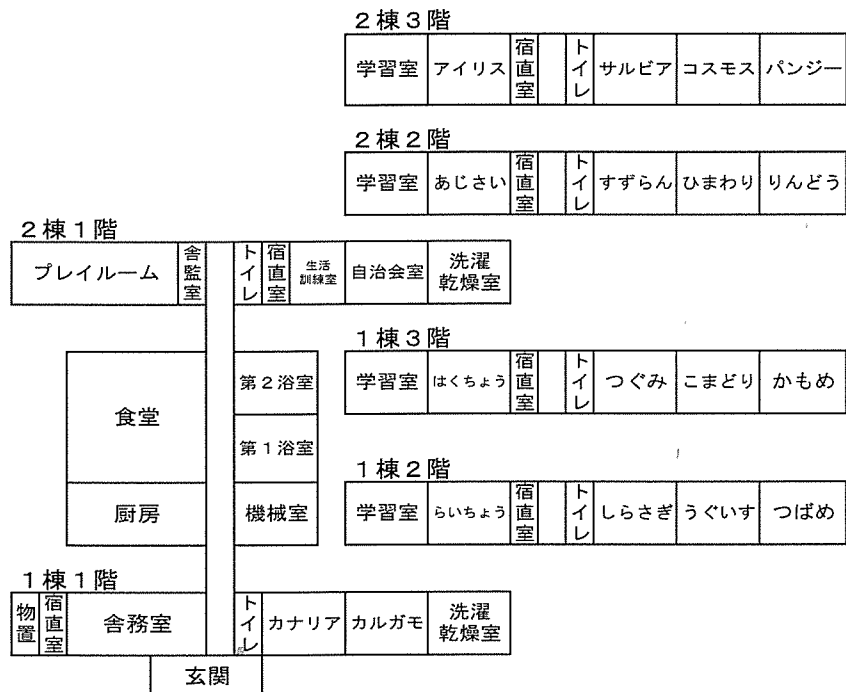
性別	職名	校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭	実習助手	臨時任用講師	臨時任用実習助手	非常勤講師	寄宿舎指導員	臨時任用寄宿舎指導員	非常勤宿直員・金整勤	事務	校務員	臨時任用校務員	介助員	添乗員・支援員	アルバイト職員	校医	薬剤師	合計
男				22				5	1		10	2				1			1	5		47
女		1	1	50	1	1	1	6		4	9	3	2	3		4	3	3	1	1		91
合計		1	1	72	1	1	1	11	1	4	19	5	2	3	1	4	4	4	6	1		138

教室等配置図

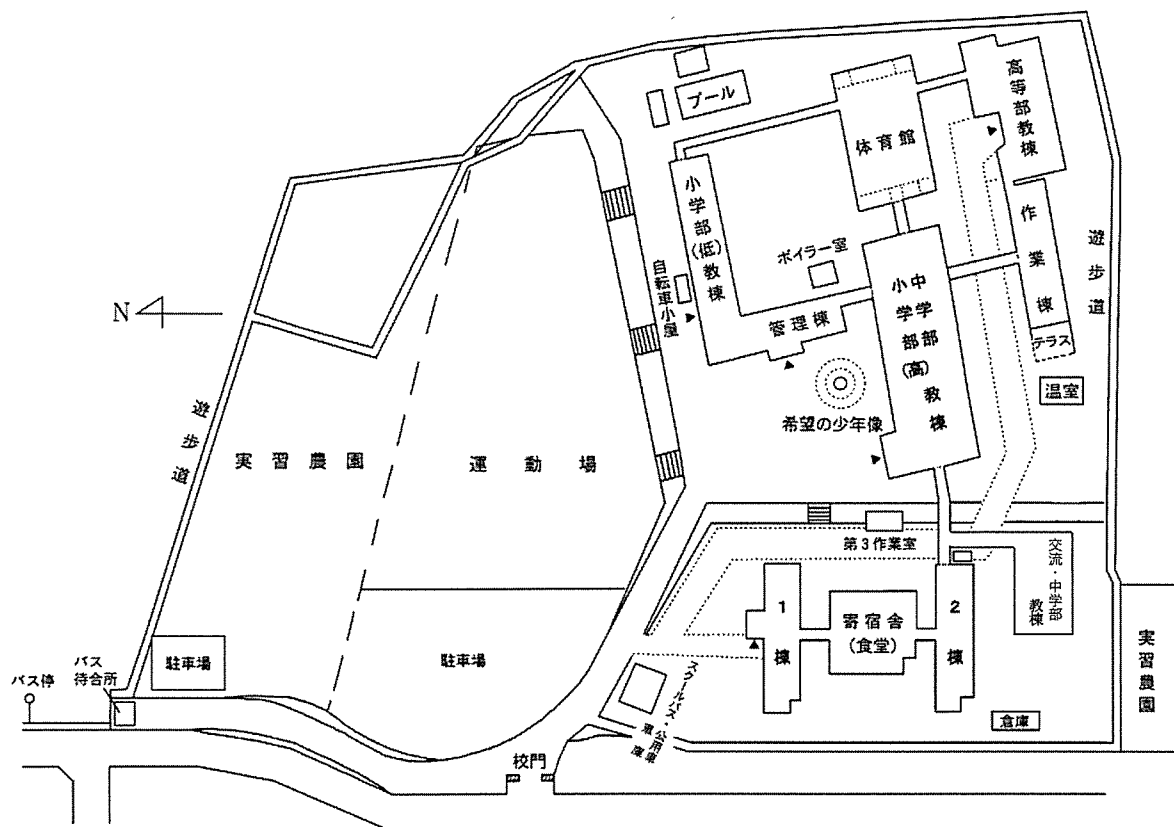
(令和8年4月現在)



寄宿舎 舎室配置図

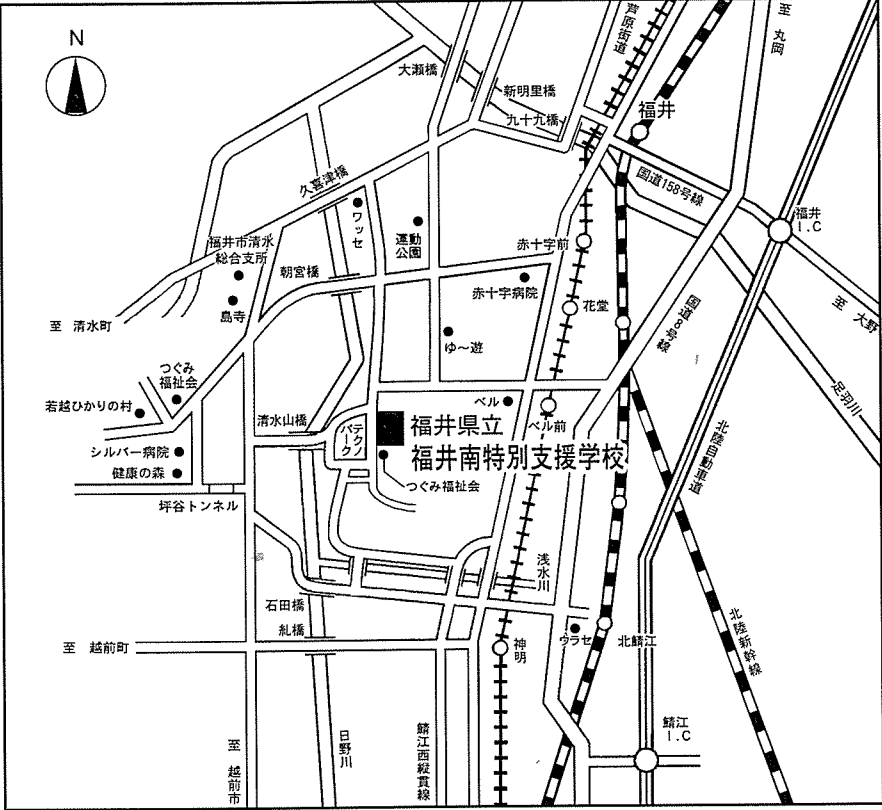


校舎等配置図



- | | |
|-----------|--------------------------|
| 1. 学校敷地面積 | 38,369.55 m ² |
| 2. 建物延面積 | 8,562.58 m ² |
| 校舎等 | 6,567.91 m ² |
| 寄宿舎等 | 1,994.67 m ² |

案 内 図



《交通案内》 福井南特別支援学校

ハピラインふくい越前花堂駅のりばから、
福井交通清水山乗合タクシー線
清水プラント3行き
「福井南特別支援学校前」下車
徒歩2分

校歌

作詞	田中 幸
作曲	昭和四十九年度 本校音楽科教諭

花ひらく　丘にのぼれば
城山の　空は広いよ
この園に　生いたつわれら
たくましく　むつみかわして
風かおる　丘に歌えば
胸はずみ　夢ふくらむよ
このまどい　南養護の
学び舎に　光あふれて